



株式会社 ナックイメージテクノロジー
CREATIVE 制作営業部
2023年2月19日 T23003



アレクサミニ LF SUP 7.2

ソフトウェア・アップグレード・パッケージ SUP 7.2

リリースノート 日本語版

2023年2月15日

和訳・追記

株式会社 ナックイメージテクノロジー

営業本部 制作営業部

〒107-0061

東京都港区北青山 2-11-3

03-3976-7901

目次

A. 概要	3
ALEXA Mini LF SUP 7.2 の変更点の一覧.....	3
カメラ、ビューファインダー、レンズマウントのアップデートに関する注意点.....	3
LBUS アクセサリーのアップデートに関する注意点.....	4
ダウンデートに関する注意点.....	4
Codex Compact Drive 1TB アップデート.....	4
互換性のあるソフトウェアとサンプルフッテージ.....	5
オンラインレジストレーション.....	5
B. 新機能	6
WiFi の機能向上.....	6
Web Remote の改善.....	6
Camera Access Protocol (CAP)の機能追加とバグフィックス.....	6
その他.....	6
C. 既知の問題 (ソフトウェア)	7
レンズ.....	7
モニタリング.....	7
再生.....	7
ポスト.....	7
リモートコントロール.....	7
同期.....	8
ユーザビリティ.....	8
アップデート.....	9
D. 既知の問題 (メカニカルアクセサリ)	9
E. アップデート手順	10
ソフトウェア・アップデート・パッケージ (SUP)のダウンロード方法.....	10
カメラのアップデート方法.....	10
付録 A : ALEXA 35 収録フォーマット一覧	12

A. 概要

本文書では、SUP 7.1.2 の ALEXA Mini LF カメラに対し、SUP 7.2 の ALEXA Mini LF カメラにおける変更点について説明します。Mini LF SUP 7.2 は SUP 7.1.2 のバグフィックス版であり、機能に差はありません。カメラをご利用になる前に本文書および「既知の問題」項、ユーザマニュアルをご一読ください。

詳しい情報は、下記の URL からご覧いただけます。

<https://www.arri.com/en/camera-systems/cameras/alex-mini-lf>

よくある質問とその回答は、下記の URL からご覧いただけます。

<https://www.arri.com/en/learn-help/learn-help-camera-system/frequently-asked-questions/alex-mini-lf-faq>

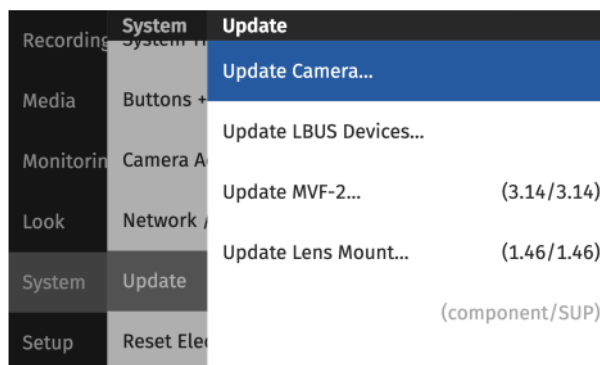
ALEXA Mini LF SUP 7.2 の変更点の一覧

- **WiFi の機能向上**
 - WiFi ファームウェアのアップデート
 - WiFi ホストチャンネルの自動設定
 - デフォルトパスワード使用時の警告
 - WPA セキュリティネットワークの削除
- **Web Remote の改善**
- **Camera Access Protocol (CAP)の機能追加とバグフィックス**
- **その他**
 - セットアップからアイピースヒーティングとフリップ機能を復元
 - 再生時のオーディオアイコンにクリッププロパティを反映
 - EF レンズコントロールの改善
 - バグフィックス

すべてのカメラのアップデートを推奨いたします。

カメラ、ビューファインダー、レンズマウントのアップデートに関する注意点

- ALEXA Mini LF SUP 7.2 はすべてのバージョンの Mini LF カメラにインストールできますが、SUP 7.1.2 からアップデートすることを推奨します（アップデートには最大 20 分程かかります）。カメラに Mini LF SUP 7.1.2 がインストールされていない場合、7.2 にアップデートする前に 7.1.2 をインストールしてください。Mini LF SUP 7.1.2 は、Mini LF SUP ウェブサイトからダウンロードできます。
- 作品の撮影中に新しい SUP をインストールすることは推奨しません。
- MVF-2 および LPL マウントマウントがカメラに接続されていた場合、それらも自動的にアップデートされます。カメラのソフトウェアが MVF-2 やレンズマウントよりも新しい場合、必ず MVF-2 やレンズマウントのアップデートを行ってください。MENU > System > Update で確認できるカッコ内のバージョン情報は相互に一致している必要があります。



- アップデート中にビューファインダーがオフになり、進行状況が見えなくなる場合がありますが、旧バージョンとは異なり、SDI 出力は行われています。
- アップデート中は電源の供給が途切れず、またビューファインダーケーブルを抜かないようにしてください。アップデート方法の詳細は、“アップデート手順”項をご覧ください。
- ウェブリモート経由でカメラ操作や SUP アップデートを行う際は、誤操作を防ぐため、ブラウザをプライベートまたはシークレットモードで使用してください。

LBUS アクセサリーのアップデートに関する注意点

- 本バージョンのソフトウェアには、LBUS アクセサリーのソフトウェアは含まれていません。cforce mini モータ、cforce Plus モータ、マスターグリップ、オペレータコントロールユニット OCU-1、LCUBE 等の LBUS アクセサリーがアップデート中のカメラに接続されていた場合でも、それらはアップデートされません。
- LBUS アクセサリーをアップデートするには、ARRI ウェブサイトから LBUS デバイス用のアップデートファイルをダウンロードし、USB スティックの ARRI/ECS/にコピーしてカメラに挿入し、LBUS デバイスをカメラに接続した状態で MENU > System > Update > Update LBUS Devices を選択してください。

ダウングレードに関する注意点

ALEXA Mini LF カメラを SUP 7.2 から以前のバージョンにダウングレードすることは可能です。

- 以前のバージョンにダウングレードする場合は、現在のバージョンおよび以前のバージョン両方のライセンスファイル (SUP ファイルに含まれる "mini_lf_fw_update_aes_X.X.X.lic") を、USB スティックの /ARRI/A-MINI-LF/LICENSES 内に保存しておいてください。
- ALEXA Mini LF SUP 7.1.2 は、ARRI のウェブサイトからダウンロードできます
- S/N 6849 以降の MVF-2 および S/N 273xxxxx 以降の Compact Drive 2TB は、SUP 7.1.2 以前の ALEXA Mini LF SUP に対応していません。

Codex Compact Drive 1TB アップデート

シリアルナンバー10020001~10022568 の Codex Compact Drive は、カメラ、ドック、リーダ挿入時、ロードに時間がかかるまたはロードができず、カメラステータス "INVALID" が表示されるというファームウェアエラーが発生する恐れがあります。現在、このエラーを修正するためのファームウェアパッチを使用することができます。これ以外のシリアル番号のものは、すでに最新のファームウェアで動作しているため、アップデートの必要はありません。すべての ALEXA Mini LF オーナに Compact Drive を最新のファームウェアにアップデートするよう推奨しています。ALEXA 35 では、対象となる 1TB ドライブ検出およびアップデートが可能ですが、ALEXA Mini LF ではできません。ALEXA 35 をお持ちでない場合、これらのドライブを Codex または ARRI サービスステーションに送付することで、無料でアップデートを

行えます。

support@codex.online

<https://www.arri.com/en/technical-service/technical-support/service-locations>

Mini LF SUP 7.2 では Compact Drive のアップデートは行われませんのでご注意ください。SUP 7.1.2 がインストールされている ALEXA Mini LF はアップデートの有無に関わらず Compact Drive に対応しています。詳しい情報は、下記の URL からご覧いただけます。

<https://www.arri.com/resource/blob/209998/eb48d56f7d4b1c49a3ae569b8134f024/nl-codex-compact-drive-data.pdf>

互換性のあるソフトウェアとサンプルフッター

- サードパーティソフトウェアと ALEXA 35 への対応リストは、下記の URL からご覧いただけます。すべてのソフトウェアは必ず最新版を使用してください。

<https://www.arri.com/en/learn-help/learn-help-camera-system/alexa-35-workflows>

- SUP 7.1.2 以降の ALEXA Mini LF カメラで収録した ARRIRAW ファイルは、ARRI Reference Tool (ART) または ARRIRAW Converter (ARC) で編集できます。メタデータは、ART または ARRI Meta Extract (AME) で抽出できます。いずれのソフトウェアアプリケーションも無償で配布しています。

なお、すべての ARRI デジタルカメラ (ARRIFLEX D-20/D-21 を除く) に対応した ART に機能が集約されたため、ARC と AME に関しては、今後は開発の予定はありません。ART では、Mini LF で収録した ARRIRAW を、従来の ARRI カラーサイエンス (LogC3/AWG3) だけでなく、ALEXA 35 で収録した映像とも互換性のある、画質の向上した REVEAL カラーサイエンス (LogC4/AWG4) で編集することもできます。ARC や AME を使用する場合、最新のリリースバージョン (ARC 4.4 および AME 4.4) にアップデートしてください。

<https://www.arri.com/en/learn-help/learn-help-camera-system/tools/arri-reference-tool>

- Codex USB-C コンパクトドライブレADERまたはコンパクトドライブアダプター付き SXR キャプチャードライブドックを利用して、コンパクトドライブからデータを正常に転送するには、macOS X バージョン 10.14.4 以降が必要です。古いバージョンの macOS を使用すると、9.66 GB を超えるファイルをコピーした際にエラーが発生します。
- MXF/Apple ProRes 映像を Apple QuickTime Player で再生するには、macOS X バージョン 10.15 に Apple MXF プラグイン ("Pro Video Formats 2.1" に同梱) をインストールする必要があります。
- ALEXA Mini LF カメラで撮影されたサンプルフッターは下記の URL からダウンロードできます。

<https://www.arri.com/en/learn-help/learn-help-camera-system/camera-sample-footage>

オンラインレジストレーション

オンラインカスタマーレジストレーションをまだ行っていない場合、下記の URL からお持ちのカメラをご登録してください。今後、ソフトウェアアップデートなどの最新情報を速やかにお送りいたします。また、ARRI ALEXA Mini LF のご購入後 1 ヶ月以内にご登録いただければ、12 ヶ月間の延長保証が無料で受けられます。

<https://alshop.arri.de/register>

B. 新機能

WiFi の機能向上

WiFi ファームウェアのアップデート

ALEXA Mini LF SUP 7.2 では、WiFi モジュールの新しいファームウェアが含まれており、WiFi の機能が全体的に向上します。

WiFi ホストチャンネルの自動設定

WiFi チャンネルの設定において、従来の手動選択に加えて自動選択が可能になりました。“Automatic”に設定すると、利用可能な WiFi チャンネルのうち最適なものが使用され、カッコ付きで表示されます。ECS 機能のオンオフにかかわらず、ホワイトラジオ無線に充てられた帯域は除外されます。

WiFi 起動時に ECS の使用帯域が減少するのを防ぐため、複数のカメラを使用する現場では、まずすべてのカメラに ECS チャンネルを割り当てることを推奨します。

デフォルトパスワード使用時の警告

デフォルトのパスワード“arriarri”を使用している場合、WiFi 無線を起動した後に警告が表示されます。セキュリティ上の理由から、初期パスワードの変更を強く推奨します。

WPA セキュリティネットワークの削除

WPA セキュリティ認証プログラムのサポートはセキュリティ上の理由から推奨できないため、カメラの機能から削除されました。

ALEXA Mini LF SUP 7.2 では、WPA2 セキュリティで保護されたネットワークのみをサポートしています。

Web Remote の改善

Web Remote に多くの改善点が更新され、ALEXA 35 の Web Remote と同等の機能およびデザインを採用しました。

主な改善点は、以下のとおりです。

- 統一された可読性
- 古いコンポーネント接続時に、更新リンクを表示
- 安定性の向上
- iPad および Android デバイスとの互換性の修正

Camera Access Protocol (CAP)の機能追加とバグフィックス

Camera Access Protocol が CAP バージョン 1.8 に更新され、バグフィックスとコマンドの追加が行われました。これらのコマンドは、Camera Companion App による新機能の利用や、サードパーティ製品での使用が可能です。

その他

このソフトウェアバージョンには、いくつかのバグフィックスとカメラの全体的な安定性の向上が含まれています。

C. 既知の問題 (ソフトウェア)

レンズ

- **ALURA 1.4x/2.0x エクステンダーが認識されない**

ALURA 1.4x/2.0x エクステンダーがカメラに認識されていないため、メニュー、SDI オーバーレイ、WCU-4 に表示されるレンズ情報には、エクステンダーの影響は反映されていません。

モニタリング

- **MVF-2 の上部にかすかなフリッカー**

たまに、MVF-2 内の映像上部にかすかなフリッカーが現れることがあります。これはアイピース内のみで発生し、リップアウトモニターには現れません。

- **EVF 内のフリッカー**

EVF Zoom がオンになっている場合や、EVF サラウンドビューがオフになっている場合、OLED ディスプレイの上部にフリッカーが発生することがあります。

- **マグニフィケーションの上限**

収録フォーマットにより、マグニフィケーションの機能が 200%以下で上限に達することがあります。この場合、数値のみが増加し、実際の拡大率は変動しません。

- **収録モード変更後の SDI 表示**

収録モード変更後、SDI の映像が 5 秒ほどマゼンタがかかった色で表示されることがあります。

再生

- **再生中のオーディオレベル**

オーディオ付きのクリップを再生する場合、MVF-2 のヘッドフォン出力はライブ/収録中より 3dB 小さくなります。

ポスト

- **DaVinci Resolve 上の MXF/Apple ProRes で、Mirror 機能が利用できない**

DaVinci Resolve 上の MXF/Apple ProRes では、垂直方向の Mirror image 機能は利用できません。ARRIRAW では問題なく動作します。

リモートコントロール

- **WiFi を再起動するとウェブリモート接続に時間がかかる**

たまに、WiFi の再起動をしたあとに、ウェブリモートへの再接続に長い時間がかかることがあります。

- **SmallHD Cine 7 のカメラ操作機能**

SmallHD Cine 7 からのカメラのリモートコントロールにおいて、一部動作しない機能があります。

- **ハンドユニットによる CAP 制御軸の不安定挙動**

CAP で制御している軸をハンドユニットから操作した場合、CAP 上には切り替えられた時点での軸の値が残されます。CAP で制御する場合、当該の軸はハンドユニットからアンアサインしておいてください。

- **ウェブリモートの接続不良**

OS とブラウザの組み合わせによっては、ウェブリモートでカメラを検出できないことがあります。この場合は、カメラの LAN IP アドレスを使用してください。

MENU > INFO > NETWORK INFO LAN IP で、現在の IP アドレスを確認できます。

- **クライアントモードで WiFi が再接続されない**

カメラがクライアントモードに設定されている状態で、再起動または解像度の変更を行うと、まれに WiFi ドライバーがスタックし、以前のアクセスポイントに再接続できず、検出されたネットワークのリストは空になることがあります。

この場合、カメラを再起動して WiFi 機能を復旧してください。

同期

- **同期時の SDI 出力**

同期している 2 台のカメラのうち 1 台がタイムコードに同期している場合、収録映像は同期しますが、SDI 出力はわずかなズレが発生します。この問題を解消するには、両方のカメラにタイムコードを入力してください。

- **警告メッセージが表示されない**

スレイブモードに設定されているカメラは、マスターカメラのすべての設定を引き継ぎます。スレイブモードのカメラの設定を操作しても当然変更はできず、項目によってはマスターカメラの設定を変更するよう促すメッセージも表示されません。

- **EXT Sync を無効にした際のエラー**

EXT Sync を無効にした際にカメラがソフトウェアエラー (#4)を表示し、再起動を指示することがあります。再起動すると、カメラは正常に動作します。

- **プレイバックモードで REC ボタンを押した際のタイムコード**

プレイバックモードにおいて REC ボタンを押して戻った場合、タイムコードに 1 フレームのズレが発生することがあります。ビューファインダーのプレイバックボタンを押すか、メニュー内の“close”ボタンを押すことで、この問題を回避できます。

ユーザビリティ

- **既存の User Pixel Mask に上書きできない**

USB スティックの Sensor フォルダに既存の User Pixel Mask がある場合、新規に User Pixel Mask を保存することはできません。User Pixel Mask を保存したい場合、フォルダを空にするか、既存の User Pixel Mask の名前を変更してください。それでも、たまに User Pixel Mask が保存できず、“Exporting user pixel mask, please wait...”と表示されたまま進まなくなることがありますが、この場合はカメラを再起動してください。

- **オーディオ付きクリップ再生時にオーディオアイコンが非表示になる**

RECORDING 設定でオーディオ収録をオフにしている場合、オーディオ付きクリップを再生する際にオーディオアイコンが非表示になります。

- **アクティブな ND フィルターの誤表示**

ND フィルターを素早く切り替えると、まれに正確な ND フィルターがオーバーレイ表示されないことがあります。再度 ND フィルターを変更すると、正しい表示に戻ります。

- **カメラ起動後も MVF-2 が暗い**

まれに、カメラが完全に起動した後に MVF-2 が何も表示しないことがあります。ビューファインダーのプラグを挿し直してください。

アップデート

- **ALEXA Mini LF SUP のアップデート失敗**

たまに、“Last SUP installation was incomplete. Please re-install SUP. (#135)”というメッセージが表示され、SUP アップデートが失敗することがあります。この場合、SUP を再度インストールしてください。

D. 既知の問題 (メカニカルアクセサリー)

- **RAB-1 用クランプ 2 が正常にクランプできない**

初期の RAB-1 用クランプ 2 (K2.0023406)は一部の製造に問題があったため、クランプ性能が低下したり、適切にリリースできないものがあります。リアアクセサリブラケット RAB-1 (K2.0013937)に RAB-1 用クランプ 2 を装着した際に、正常にクランプ/リリースできない場合、ARRI サービスセンターに修理または交換をご依頼ください。

- **コンパクトブリッジプレート CBP-1/CBP-2 のレバー不具合**

コンパクトブリッジプレート CBP-1/CBP-2 をバランスプレートから外すときは、メインロックingleバーのセーフティキャッチを外した上で、レバーを BALANCE から RELEASE の位置まで動かす必要があります。初期の CBP-1/CBP-2 の中には、セーフティキャッチを操作しないまま、メインロックingleバーが LOCK から RELEASE の位置に動いてしまうものがあります。この場合は、ARRI サービスセンターに連絡し、修理または交換を依頼してください。

E. アップデート手順

ソフトウェア・アップデート・パッケージ (SUP)のダウンロード方法

ソフトウェア・アップデート・パッケージのダウンロードセクション (以下の URL)から SUP ファイルをダウンロードすることができます。USB スティックを用いて、下記の方法で SUP をカメラにインストールしてください。

<https://www.arri.com/en/technical-service/firmware/software-and-firmware-updates-for-cameras/alex-mini-lf-sup>

カメラのアップデート方法

ALEXA Mini LF のソフトウェア・バージョンアップは USB スティックを使って行います。ソフトウェア・アップデート・パッケージ (SUP)はカメラ本体と、カメラに接続されているビューファインダー (MVF-2)、レンズマウントをアップデートします。

アップデートは MVF-2 内のメニューまたは Web Remote 経由で実行することができます。Web Remote を使用するには、WiFi またはイーサネット (要 K2.72021.0 ALEXA Ethernet/RJ-45 Cable KC-153-S)ケーブルで PC にカメラを接続し、ウェブブラウザで <http://mini-LF-xxxxx.local> (xxxxx はカメラのシリアルナンバー)にアクセスします。Web Remote の詳細についてはユーザマニュアルをご覧ください。

- ・ ダウンロードしたファイル (*.zip)を解凍し、2 種類のアップデートファイル (*.SUP と*.lic)を展開します。
- ・ USB スティックを ALEXA Mini LF に接続して MENU > Media > Prepare USB medium を選択し、CONFIRM を押すことで、USB スティック内に必要なフォルダー構造が生成されます。
- ・ コンピュータに USB スティックを接続し、ARRI¥A-MINI¥SUP のフォルダーに*.SUP ファイルを配置します。同様に、ARRI/A-MINI-LF/LICENSES フォルダーに*.lic ファイルを配置します。
- ・ SUP にはカメラボディだけではなく、ビューファインダー MVF-2 や LPL レンズマウント用のアップデートファイルが含まれています。そのため、アップデートを行うときは、MVF-2、LPL レンズマウントをカメラに装着してください。
- ・ アップデート中に電源が切れないよう、カメラを可能なら安定電源、またはフル充電されたバッテリーに接続してください。
- ・ Menu > Setup > Factory Reset...からファクトリーリセットを行います。
- ・ **注：カメラからメディアを取り出してください！**
- ・ カメラから収録メディアを取り出します。
- ・ USB スティックをカメラに接続し、MENU > System > Update Camera を選択します。
- ・ リストから適切な SUP ファイルを選択し、ジョグホイールを押します。
- ・ メッセージが表示されたら INSTALL を押し、インストールを開始します。
- ・ アップデート状況を示すスクリーンがカメラに表示されます。カメラが再起動するまでオフにしたり電源を取り外さないでください。
- ・ アップデート終了後、成功のメッセージが表示されます。アップデートは最大 20 分ほどかかることがあります。
- ・ 上記の 6 つの手順 (紫色で記した部分)を繰り返し、2 回目のアップデートを行ってください。
- ・ アップデート中にビューファインダーが真っ暗になり、進行状況がわからなくなることがあります。この場合、電源は切らず、ウェブリモートで接続して、SDI 1 に赤い ERROR アイコンが表示されているか確認してください。"fail"と表示されたらアップデートを再実行してください。
- ・ System Time 設定から正しいタイムゾーンを選択してください。

- ・ アップデート時にカメラに MVF-2、LPL レンズマウントが接続されていなかった場合、それらのデバイス用のソフトウェアがカメラに保存されます。これらのデバイスが次にカメラに接続されたときにソフトウェアが古ければ、カメラがアップデートを推奨します。

本件に関するお問い合わせ：

※ 製品の仕様、外観は予告なしに変更することがあります ※消費税は、資産譲渡時の税率を適用し加算されます

ISO 9001 認証取得



株式会社 **ナックイメージテクノロジー**

制作営業部 ダイヤルイン：03-3796-7901

<https://www.nacinc.jp>

本 社 〒107-0061 東京都港区北青山 2-11-3 : 03-3796-7900

大 阪 〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-2-1 : 06-6359-8110

名古屋 〒464-0075 名古屋市千種区内山 3-8-10 : 052-733-7955

付録 A : ALEXA 35 収録フォーマット一覧

収録フォーマット				センサーフォトサイト					記録ピクセル数		Compact Drive 最大 fps		収録時間*	
コーデック	センサーモード	収録解像度	収録ファイル設定	H	V	H mm	V mm	Φ	H	V	1TB	2TB	1TB	2TB
ARRIRAW	4.6K 3:2 Open Gate	4.6K (4608 x 3164)	ARRIRAW	4608	3164	27.99	19.22	33.96	4608	3164	35	75	0:28	0:56
	4.6K 16:9	4.6K (4608 x 2592)	ARRIRAW	4608	2592	27.99	15.75	32.12	4608	2592	45	75	0:34	1:08
	4K 16:9	4K (4096 x 2304)	ARRIRAW	4096	2304	24.88	14.00	28.55	4096	2304	55	120	0:43	1:26
	4K 2:1	4K (4096 x 2048)	ARRIRAW	4096	2048	24.88	12.44	27.82	4096	2048	65	120	0:48	1:37
	3.3K 6:5	3.3K (3328 x 2790)	ARRIRAW	3328	2790	20.22	16.95	26.38	3328	2790	55	100	0:43	1:27
	3K 1:1	3K (3072 x 3072)	ARRIRAW	3072	3072	18.66	18.66	26.39	3072	3072	55	100	0:43	1:26
Apple ProRes	4.6K 3:2 Open Gate	4.6K (4608 x 3164)	422 HQ, 4444, 4444 XQ	4608	3164	27.99	19.22	33.96	4608	3164	60	60	1:00	2:01
	4.6K 16:9	4K (4096 x 2304)	422 HQ, 4444, 4444 XQ	4608	2592	27.99	15.75	32.12	4096	2304	75	75	1:33	3:07
	4K 16:9	4K (4096 x 2304)	422 HQ, 4444 4444 XQ	4096	2304	24.88	14.00	28.55	4096	2304	100 90	100	1:33	3:07
			422 HQ, 4444 4444 XQ	4096	2304	24.88	14.00	28.55	3840	2160	120 105	120	1:46	3:32
			422 HQ, 4444, 4444 XQ	4096	2304	24.88	14.00	28.55	2048	1152	120	120	6:00	12:01
	4K 2:1	4K (4096 x 2048)	422 HQ, 4444 4444 XQ	4096	2048	24.88	12.44	27.82	4096	2048	120 100	120	1:45	3:30
			422 HQ, 4444, 4444 XQ	4096	2304	24.88	14.00	28.55	1920	1080	120	120	6:47	13:34
	3.3K 6:5	3.3K (3328 x 2790)	422 HQ, 4444, 4444 XQ	3328	2790	20.22	16.95	26.38	3328	2790	75	75	1:35	3:10
			422 HQ, 4444, 4444 XQ	3328	2970	20.22	16.95	26.38	4096	1716	90	90	2:05	4:10
	3K 1:1	3K (3072 x 3072)	422 HQ, 4444, 4444 XQ	3072	3072	18.66	18.66	26.39	3072	3072	90	90	1:33	3:07
			422 HQ, 4444, 4444 XQ	3072	3072	18.66	18.66	26.39	3840	1920	100	100	1:59	3:59
	2.7K 8:9	UHD 16:9 Ana 2x	422 HQ, 4444, 4444 XQ	2743	3086	16.66	18.75	25.08	3840	2160	100	100	1:46	3:32
	2K 16:9 516	2K (2048 x 1152)	422 HQ, 4444, 4444 XQ	2048	1152	12.44	7.00	14.27	2048	1152	120	120	6:00	12:01

収録時間は時:分での表記。Apple ProRes での収録時間は ProRes 44442 に準拠する。